



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

飯能ロータリークラブ会報



“ロータリーに輝きを”

RI会長
ゲイリー C.K.ホアン
2570地区ガバナー
坂本元彦

「行動, ACTION」

第2616例会 2014. 10. 8

—— 職業奉仕月間・米山月間 ——

天候 晴 (NO. 51-15)

会長 山川 荘太郎 幹事 高橋 弘

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 雨間君、馬場君

例会場: マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8

☎ (042) 974-4000

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 山川会長
- ・ソング 我等の生業
- ・ピジター 柳内悦宏様(飯能市危機管理監)
堀口楓太様(飯能市危機管理室技師)
須田隆行様(飯能市企画調整課
行政・地域情報化推進担当)
- ・卓話 菅沼信彦様

【会長報告】

御嶽山では未だ発見出来ない方が居られます。ご冥福をお祈りするところです。ノーベル物理学賞は日本人3名が受賞されました。

月曜には台風が通り過ぎ「良かった」と思っておりましたらもう19号が出ています。今日は県の河川砂防担当課長から卓話頂きます。市職員3名もお見えになっており、飯能の安心安全を検討して頂ければと思います。

11日、紫雲閣で地区決議会。10日、飯能グリーンで親睦。RLIセミナー受講修了証を吉島、土屋(崇)、間邊会員にお渡しします。

【幹事報告】

県の菅沼信彦課長の卓話に、ゲストとして本日、飯能市の柳内悦宏様、堀口楓太様、須田隆行様がご出席です。ご紹介致します。



◎例会変更のお知らせ

◇所沢西RC

- ・10/21(火) 企業見学 横田基地
- ・11/18(火) 例会取止 定款61C
- ・12/16(火) 例会振替 12/20(土) Xマスパーティー
- ・12/23(火) 例会取止 定款61C
- ・12/30(火) 例会取止 定款61C

◇所沢東RC

- ・10/23(木) 例会取止
- ・10/31(木) 例会振替 10/29(水)企業見学

【委員会報告】

◎親睦活動委員会

森君

10日、親睦ゴルフコンペは集合8:40。優勝と同等の「会長賞」「幹事賞」あり。15日、夜間例会、南口集合16:20、出発16:40。11/17(月)地区記念ゴルフ大会、会長と私は参加。参加希望の方は今日中にお知らせください。

◎50周年実行委員会

矢島(巖)君

29(水)夜、商工会議所で委員会を開催。予算関係ですので出席出来ない委員長は代理の方に出席して頂けますようお願いいたします。

【出席報告】無断欠席なし 馬場出席委員長

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
60名	6名	54名	90.00%	91.67%

【M U】

10/4 (地区) 半田君

【結婚・誕生日祝】

福島親睦活動委員

◇入会記念日おめでとう

大河原君、神田(敬)君、前島君

◇結婚記念日おめでとう

神田(敬)君、山岸君、小谷野君、吉澤君
大附君、馬場君、平沼君、神田(康)君
山川君、半田君、間邊君

◇会員誕生日おめでとう

2 藤原君、21 中里(忠)君、23 市川(昭)君
26 塩野君

◇夫人誕生日おめでとう

3 塩野夫人、6 大木夫人、7 島田夫人
15 大河原夫人、26 間邊夫人、27 雨間夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・菅沼様、柳内様、堀口様、須田様、本日は有難うございます。山川君、小川君、高橋君、矢島(高)君、細田(伴)君、半田君
- ・結婚祝い有難うございます。
大附君、半田君、山川君、間邊君、小谷野君、馬場君、吉澤君、神田(敬)君
- ・入会記念祝い有難うございます。
大河原君、神田(敬)君
- ・妻の誕生日祝い有難うございます。
大河原君、間邊君、雨間君
- ・矢島高明さん、いろいろ有難うございました。
増島君

本日計 60,000 円、累計額 335,614 円。

◎ 15 日例会当番は藤原、福島会員です。

【卓 話】

講師紹介 和泉プログラム委員長
主に「土砂災害防止法」をご担当。県西部は土砂災害の危険箇所が多くあります。飯能市、東松山市、秩父市に拠点があり、菅沼様は飯能市の担当官。S48年のお生まれです。

土砂災害防止対策

(飯能市における状況)

飯能県土整備事務所 菅沼信彦様
河川砂防担当 担当課長

飯能県土整備事務所「土砂災害防止法」に基づいた基礎調査、区域指定を担当しています。

[映像鑑賞 15分]

「土砂災害」は1)土石流、2)地滑り、3)がけ崩れに分類されます。H25年度は伊豆大島の土石流で死者36名。最近では8/20広島で死者74名と大きな被害が出ています。広島・八木町近くの雨量観測点では24h雨量が247ミリ、時間雨量87ミリと、短期間で大量の降雨があった。山際まで宅地が開発されてしまっているのが特徴的な地域では土石流が起きると大規模な被害になってしまいます。

今年の降雨状況は、県内で100ミリ以上を2回観測。朝霞、戸田と、県南だったため、「土砂災害」は起きていないのですが、道路冠水、アンダーパスに閉じ込められたりと、危険な状況はありました。

飯能県土管内では長雨だった6/9、南川、名栗の雨量観測点で50ミリ超の降雨がありました。連続雨量で見ると6/5～9、越生の黒山が最も多く546ミリでした。つい先日



の台風18号でも254ミリの雨でしたが、ピークが50ミリ程度でしたので幸いにも大規模な「土砂災害」は発生しなかったという状況です。広島のように短期間で大量の雨が降るとかなり危険が高まります。いつどこで起こるか分からないというのが「土砂災害」の一番怖いところです。

埼玉県で発生する「土砂災害」は近年では「20件」と全国では一番少なくなっています。河川の水位が徐々に上がり、ある一定レベルに達するまでは全く被害が起きない事が多い「水害」に比べて、局所的・突発的な「土砂災害」は人命に対する危険度が高い。本来安全であるべき家の中で被害を受けてしまう割合が高い災害です。木造家屋の2階に居て助かったという事例が多々あります。90%の被災者は過去100年程度「土砂災害」を経験しておらず、初めて経験する方がほとんど。「過去に被害が無かったから大丈夫」とは言えません。

「土砂災害防止法」は「土砂災害から国民の生命と身体を守るための法律」であって、財産を守るとは謳っていません。「とりあえず逃げる」というのが主目的です。

「傾斜度30度以上で高さ5m以上」の条件を満たす所では過去の統計から「がけ崩れ」の発生が多く、「イエローゾーン(土砂災害警戒区域)」「レッドゾーン(土砂災害特別警戒区域)」が設定されます。「土石流」の場合、レッドゾーンの周辺に、扇形状にイエローゾーンが設定されます。

下名栗の小沢地区の「概要書」。「土石流」のイエロー、レッド、急傾斜地「がけ崩れ」のイエロー、レッドの範囲が示されています。

県内には4219か所の危険箇所があると言われ、H25年度末、約70%で「土砂災害警戒区域」の指定をしています。

飯能市内では、H17年から指定が始まりH26年3月28日までに、およそ700か所の区域指定を行っており、今、順次進めている状況です。

「土砂災害警戒区域」に指定されると、法律の第7条により、市として「警戒避難体制」を整備する義務が発生します。「警戒避難体制」は、いつでもどこでも起こり得る「土砂災害」から自らの命を守ってもらうためのソフト対策を行っていくというものです。

市では「土砂災害ハザードマップ」を作成、「土砂災害」に関する資料(「土砂災害」とはどんなものか、どんな時危ないか、日頃の備え、避難場所、避難時に気を付けること、等)の配布をします。また、「土砂災害避難訓練」が毎年6月第1日曜日に全国的に実施されています。

土砂災害の危険が高まった場合には、市で広報車や各メディアを通じて(緊急速報メール等)地域住民の方に伝達する事になっております。大雨の時には「逃げる」という事を頭の片隅に置いて頂けたらと思います。

※次週の例会案内は省略。